



ばんざい



P2・3 【特集】～春を感じる～

- P4 感染対策をしながら活動を再開 特別養護老人ホーム 砥部オレンジ荘
毎日こつこつとそれぞれの挑戦 ケアハウス 砥部オレンジ荘
- P5 おかげさまでお花と共に一周年 小規模多機能ホーム 砥部オレンジ荘
あったか桜が満開に 小規模多機能ホーム あったか
- P6 健康長寿の願いを込めて デイサービスセンター あったか
ひな人形で季節を感じる サービス付き高齢者住宅 あったかハウス
- P7 春のごちそう作り グループホーム 里山
里山での暮らし 小規模多機能ホーム 里山
- P8 つくしが一面に... 里山オレンジハウス
趣味の俳句(ケアハウス砥部オレンジ荘) / 料理が日常に(小規模多機能ホーム砥部オレンジ荘)
- P9 事業計画 / 新入職員紹介
- P10 「チームオレンジ」ってなあに? / 6秒で心を穏やかに / 面会再開 / スタッフ募集 / 編集後記

【発行・編集】

社会福祉法人 砥部寿会
愛媛県伊予郡砥部町大南2267

TEL 089-962-7820



ホームページアドレス <https://tobe-k.com/>

砥部寿会

検索



砥部町大南地区 ● 特別養護老人ホーム・ショートステイ・ケアハウス・小規模多機能型居宅介護・居宅介護支援
 砥部町高尾田地区 ● 小規模多機能型居宅介護・デイサービスセンター・サービス付き高齢者向け住宅・居宅介護支援
 松山市久米地区 / 桑原地区 ● グループホーム・小規模多機能型居宅介護 / 共同生活援助(日中サービス支援型)・短期入所

お外に行けない時期にも、木製の桜に職員の撮った綺麗な桜の写真を添えたり、ベランダから山々の桜を眺めたりして、春を感じて頂きました。

特別養護老人ホーム
砥部オレンジ荘



ケアハウス

砥部オレンジ荘

ベランダで育てていたぶどう豆がたくさんできたので収穫をしました。
今度豆ご飯を作る予定です。



HELLO

春を

小規模多機能ホーム
砥部オレンジ荘



次々と野菜が育って畑も賑わっています。

冬に大活躍をした高菜も収穫し準備は万端。

次は何を植えようか...
わくわくしています。



小規模多機能ホーム
あったか

あったかの桃の節句、皆でお雛様を飾ります。
桜が咲いて春本番!桜にはパワーが...



花びらを作り貼っていく作業を、日替わりで利用者の方に関わって頂いた結果、大作の桜の壁面が完成しました。

デイサービスセンター
あったか



桜の壁面 完成



上手にできるかしら？



サービス付き
高齢者住宅
あったかハウス

綺麗な桜の花びらを貼ったら
いいのね



皆さんと作った桜の貼り絵は
よく見える食堂に飾りました。



SPRING

感じる

グループホーム
里山

鷹ノ子運動公園に入居者様
と一緒に花見に行ってきた。皆さん桜吹雪に、春を感じられていた様子でした。



小規模多機能ホーム
里山



お彼岸におはぎ作りを行いました。



プランター栽培で出来たイチゴと
ニコリ

春を感じにお花見散歩を
行いました。



里山オレンジハウス

双海と浄瑠璃公園に分かれてのお花見でした。満開に咲いた桜の下で、お弁当を食べることができました。



感染対策をしながら活動を再開



特別養護老人ホーム 砥部オレンジ荘

新型コロナウイルス感染症発生の際には、皆様にご心配をお掛け致しましたことお詫び申し上げます。ゆっくりではありますが、日常の生活を取り戻しつつあります。これまで以上に安心して生活を送って頂けるように、リビングには沢山のアクリル板を設置して、活動時やお食事の時も三密を避けて、引き続き感染対策の徹底をして参ります。

(副主任 小笠原 理子)



季節のお花を花瓶に生けて頂いています。「綺麗やし、いい香りがするね。」と、匂いでも楽しまれています。



折り紙で鶴をたくさん折ってくださったので、千羽鶴を作りました。糸を通すのもお手伝いして頂きました。



ケアハウス

砥部オレンジ荘

毎日コツコツとそれぞれの挑戦

今年度から月曜日から金曜日の15分間に、ブロックやコップ、ビー玉を使ったゲーム、歌いながら指先を動かす体操などの手や指先を使った活動を始めました。それぞれの参加者が、積む、並べる、転がす等を自由に考えながら取り組まれています。活動が日常の生活に刺激を与えるだけでなく、指先を動かすこと自体が脳の活性化につながり、認知症の予防にもなります。活動中は、真剣な表情であったり、失敗に苦笑いされたりしながらも、その中で達成感を感じられているようです。入居者様の挑戦は始まったばかりです。(リーダー 水口 純子)





おかげさまでお花と共に一周年

小規模多機能ホーム
砥部オレンジ荘

「これ持ってきたよ〜、飾っておいて」と通いのある日、利用者様が持っていたのはお花。小規模多機能ホーム砥部オレンジ荘のリビングは、いつもお花で溢れています。「今日は、お花が少ないねえ」とそんな日にも、プランターに植えてあるお花を摘んで、飾って頂いたりしています。「きれいだね〜。」「これ、なんていう花？」など、日々の会話の中でお花の話題が飛び交じり「お花を見て嫌がる人はいないよね」と言われる利用者様もいました。(主任 高市 詩延)

きれいだね



水換え作業

男性もやります！



活動の様子はこちらから



あったか桜が満開に

小規模多機能ホーム
あったか

毎月の創作活動。やっぱり春だからと「桜」を作成。職員が木を描き、利用者様に色塗りをお願いすると、なかなかのリアルな木が出来上がりました。そして桜の開花と共に、お花紙で作った桜の花を、利用者様と徐々に咲かせていきました。いつの間にか「あったか桜」は満開に。外に出られない時でも「あったか桜」でお花見をして、お食事や歌会を楽しみました。(谷 真由美)

Happy spring





健康長寿の願いを込めて

デイサービスセンター
あったか

屋外での歩行訓練を兼ねて外出を行いました。まずは、状の淵公園で昼食。久しぶりの外での食事では「普段より美味しい!」ととても喜ばれていました。そして天気も良く、その後は隻手薬師に寄りました。入口には階段もあり「久しぶりの急な階段を上がるわ。」と言われながらも慎重に上られ、皆さんで記念撮影。利用者の方に折って頂いた千羽鶴の奉納も行いました。皆さん、リハビリを兼ねた楽しい外出に大満足でした。(沖 雅邦)



ひな人形で季節を感じる

雑

サービス付き高齢者住宅
あったかハウス

あったかハウスでは、月ごとに季節の創作活動を入居者様と一緒にしています。3月は、ひな祭りに向けてのひな人形づくりを行いました。職員がひな人形の体の部分を作成して、入居者様にはひな人形の顔を作って頂きました。お手本をお見せすると、それを見ながらひな人形の顔を描いて下さいました。出来上がったひな人形を手に持ち「かわいいひな人形」と完成を喜ばれていた方もいました。これからも入居者様と、季節が感じられる創作活動を続けていきます。(副主任 谷川 裕樹)





グループホーム 里山

春のごちそう作り

段々と気候も良くなり、過ごしやすくなってきましたね。グループホーム里山では、季節を感じさせる献立をもとに旬な食材を使って、朝、昼、夕のお食事を入居者様と職員と一緒に作っており、皆様の得意なこと、出来る部分などを役割を持って行って頂いております。手先を起用に使い昔のように食事を用意していたことを思い出しながら、食事作りにも取り組まれておられます。食事中に「〇〇さんが切ってくれた野菜おいしいですね。」とお声掛けをすると、笑顔が見られ誇らしい姿をみることができます。このように入居者様と共に支え合いながら、グループホーム里山は日々を過ごしております。(田中 裕士)



活動の様子はこちらから



里山での暮らし

小規模多機能ホーム里山では、利用者様一人ひとりの趣味や嗜好を大切に、皆様の日々の暮らしをサポートしています。それぞれの利用者様が「音楽や書道などの文化活動」「おやつ作りなどの調理活動」「趣味活動を通した脳の活性化」を行ったり、「身体を動かす体操や立位、歩行の訓練」を行ったりして、活動的に過ごされています。

(田下 友彦)

小規模多機能ホーム 里山





つくしが一面に…

里山オレンジハウス



畑に向かいドライブを楽しんでいると、道の途中で予想外のお出迎えがありました。春の使者「土筆」です。畑一面に広がっている大量の土筆に利用者様は大喜び!その日は、畑での除草作業の予定でしたが、急遽取り止めになり、土筆狩り大会となりました。沢山の土筆を収穫した後は「早く食べてみたいね。」との声を受けて早めに帰り、料理の腕が立つ職員に「土筆の卵とじ」を作り上げてもらい、食べると「美味しい!」の声がリビングに響き、旬の味覚に皆さん大満足。笑顔と春の陽気に包まれた幸せな一日となりました。(宮内 貴志)



一生懸命土筆を取っています



真剣です!

Spring



ケアハウス砥部オレンジ荘

Topics

小規模多機能ホーム砥部オレンジ荘

ケアハウスで楽しむ 趣味の俳句



俳句とは「この世の中を見た感じを十七文字でいかに表現できるか」と話す入居者の窪田氏。季節や節目ごとの俳句を詠まれ、感情表現がとても個性的です。正直な気持ちが俳句に込められ、いつも共感を覚えます。(大野 ちよ)

窪田定靖氏の俳句のご紹介

さくら咲く 老いも若木も 色さゆる
何事ぞ マスクしたまま 桜見る



料理が日常に



生きがいや楽しみにつながる「食」。利用者様が『食べたいもの』をみんなで作り食べることが、イキイキとした笑顔にも繋がっています。昔のレシピを持参されたり、材料になるあんこを買ってきてくださったり、ホームの畑で収穫して、すぐに調理したりと、生活の中で料理が日常となっています。(石川 怜子)

cooking





令和4年度 社会福祉法人 砥部寿会 事業計画

【重点目標と課題解決の取り組み】

1. 法人の経営基盤の安定強化に向けた取り組み
2. 福祉サービスの質の向上
3. 介護人材の確保及び育成に向けた取り組み

【特別養護老人ホーム 砥部オレンジ荘】

1. 入所者にとって安全で心地良く過ごせる施設内環境の整備
2. 観察力、アセスメント力の向上と職員間の連携強化

【ケアハウス砥部オレンジ荘】

1. 専門性のある医療と基礎介護力の実践
2. 安心、安全に生活して頂くための身体機能の維持と環境の整備

【小規模多機能ホーム砥部オレンジ荘】

1. 地域への情報発信と利用者の確保
2. 利用者の生活を支えるために必要な介護力の向上

【居宅介護支援事業所砥部オレンジ荘】

1. 質の高い総合的なマネジメント力の強化
2. 連携強化を含めた地域マネジメント

【小規模多機能ホームあったか】

1. 利用者と家族を共に支えるチーム力の強化
2. 高尾田あったか広場を拠点とした地域との連携強化

【デイサービスセンターあったか】

1. 職員一人ひとりの専門性向上と職員の定着
2. 高尾田あったか広場を含む法人内事業所との連携強化



▶ 新人研修



▶ 入職式

【ケアプランセンターあったか】

1. 医療と介護の連携強化
2. ケアマネジメントの質の向上

【サービス付き高齢者住宅あったかハウス】

1. 基礎介護力の向上とチーム力の強化
2. 安心、安全でその方らしく暮らせる「住まい」の提供

【グループホーム里山】

1. 個別ケアの徹底とチーム力の強化
2. 入居者が安心できる環境整備と広報力の強化

【小規模多機能ホーム里山】

1. 適切なアセスメントによる柔軟な訪問サービスの提供
2. 認知症対応力の強化と日中活動の充実

【里山オレンジハウス】

1. 一人ひとりの障がいの状況把握と個別の支援
2. 地域との接点や関係づくり

New Face 新入職員紹介

新しい仲間が増えました。よろしくお願いいたします。



好きな言葉

《砥部町大南地区》

■特別養護老人ホーム砥部オレンジ荘

【介護福祉士】
山本 恵子 (やまもと けいこ)
♡ ご縁を大切に共に生きる

■ケアハウス 砥部オレンジ荘

【介護職員】
川上 美和 (かわかみ みわ)
♡ 一生感動・一生青春

■小規模多機能ホーム 砥部オレンジ荘

【介護福祉士】
中矢 琉斗 (なかや りゅうと)
♡ 初心を忘れず自分らしく

【介護福祉士】
山内 美優 (やまうち みゆう)
♡ あなたは、あなたであればいい

《砥部町高尾田地区》

■デイサービスセンターあったか

【看護師兼機能訓練指導員】
森村 多賀 (もりむら たか)
♡ 雲の上はいつも晴れ

《松山市久米地区》

■グループホーム里山

【管理者兼介護福祉士】
竹田 友和 (たけだ ともかず)
♡ ありきたりな毎日に感謝

【介護福祉士】
チャダリ チャダニ クマリ
♡ 親しき仲にも礼儀あり

【介護福祉士】
シン ケサブ
♡ 料理の基本「さしすせそ」

《松山市久米地区》

■小規模多機能ホーム里山

【介護福祉士】
熊谷 諒 (くまがい りょう)
♡ 小さな事でよくよするな

【介護職員】
森 直人 (もり なおと)
♡ 一日一善

【看護職員】
三瀬 白雪 (みせ しらゆき)
♡ 一生懸命に頑張る

《松山市桑原地区》

■里山オレンジハウス

【世話人兼生活支援員】
清水 千恵 (しみず ちえ)
♡ 笑う門には福来る

【世話人兼生活支援員】
宮内 貴志 (みやうち たかし)
♡ 人生諦めが肝心



「チームオレンジ」って なあに？

「認知症サポーター」1,380万人を達成！

ステップアップ研修

～認知症サポーターの活躍の場・本人の社会参加も促進～

「チームオレンジ」とは、認知症の方の悩みや家族の身近な生活支援ニーズ（※診断後の空白の期間から心理面・生活面を支援）と認知症サポーターを中心した支援者をつなぐ仕組みです。国は、2025年に全市町村への整備を目指しています。

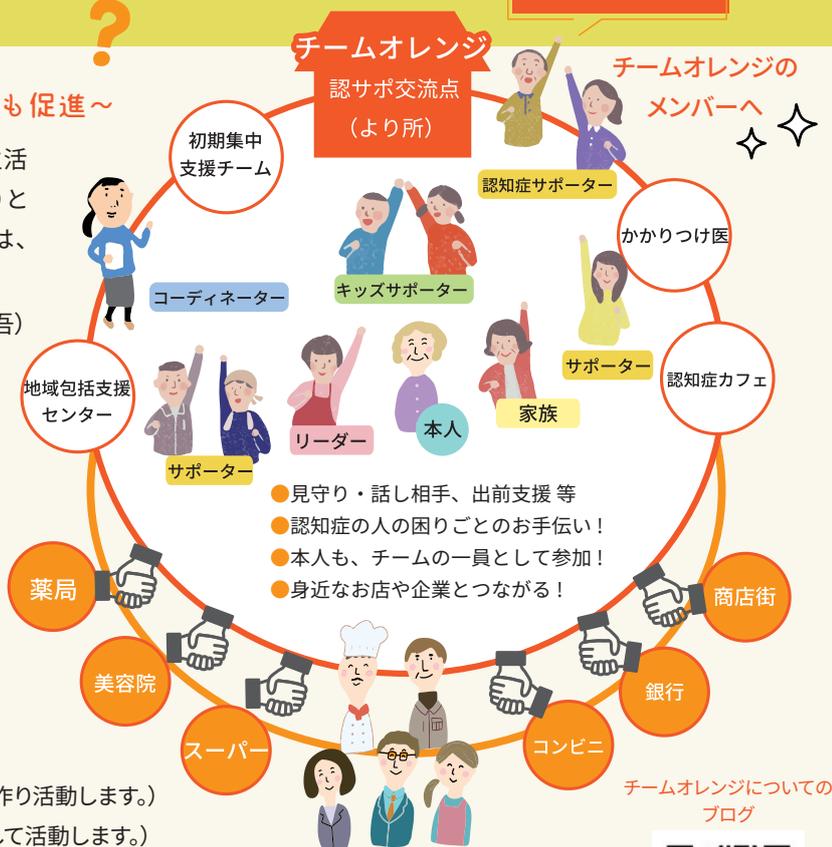
(オレンジ・チューター 小椋 真吾)

チームオレンジ3つの基本

- ① ステップアップ研修（必須・予定も可能）を受けたサポーターでチームを編成
- ② 認知症の方もチームの一員として参加（認知症の方の社会参加）
- ③ 認知症の人（軽度認知障害を含む）と家族の困りごとを早期から継続して支援

チームオレンジの特徴的な3類型

- 第1類型：共生志向の標準タイプ（新たに地域交流拠点（より所）を作り活動します。）
 第2類型：既存拠点活用タイプ（「サロン」や「認知症カフェ」を活用して活動します。）
 第3類型：拠点を設置しない個別支援型タイプ（訪問による活動や支援をします。）



チームオレンジについての
ブログ



出典：チームオレンジ運営の手引き・全国キャラバンメイト連絡協議会
認知症施策の動向について：厚生労働省老健局認知症施策推進室

6秒で心を穏やかに



イラッとしたら「6秒」という言葉、どこかで聞いたことありませんか？この「6秒」については所説ありますが、人はイラッとしてから6秒立たないと理性が働かないそうです。この「6秒」の間に反射して言い返したり、手を出したりするととんでもないことに！なるので、イラッとしたらまず「6秒」。深呼吸や数を数えてやり過ぎて、冷静を保ってからの行動に出るといいと言われています。心を穏やかに日々のケアや日常生活を送りたいものですね。

(アンガーマネジメントファシリテーター® 高市 詩延)

面会再開

入居者様の面会について

現在、事前予約制で各施設・事業所での「窓越し面会」及び「オンライン面会」を行っております。
(1日3組(1組:2名まで)、面会時間は15分)
面会のお問い合わせ及びお申し込みにつきましては、各施設・事業所までご連絡をお願い申し上げます。
※近隣市町の感染症の発生状況によっては、面会方法の一部を変更させて頂く場合もあります。予め、ご了承ください。

社会福祉法人 砥部寿会

スタッフ募集！《正社員・パート》

- 勤務地 砥部町(大南・高尾田)・松山市(鷹子町・三町)
- 職種 介護職員・生活支援員兼世話人
夜勤専従介護職員・介護支援専門員
洗濯スタッフ・調理スタッフ



- ▶ 資格・研修・経験により、給与は優遇します。
- ▶ 未経験・無資格の方もキャリアアップ支援があります。

TEL: (089) 962-7820
担当 濱田(ハマダ)

採用情報の
詳細はこちら



編集後記

新たな年度となり、砥部寿会「総合パンフレット」がリニューアルされました。表紙の写真は、さりげない職員をサポートにより、ご自分らしい生け花を活ける活動が継続できている「小規模多機能ホーム里山」での一コマになります。引き続きよろしくお願いいたします。

居宅介護支援事業所 砥部オレンジ荘 係長 小椋 真吾